

## 一般病棟の重症度、医療・看護必要度

### 定義

一般病棟の重症度、医療・看護必要度です。  
 なお、平成30年度診療報酬改定より重症度、医療・看護必要度ⅠとⅡに評価方法が分されました。  
 平成31年4月から令和元年9月までと令和元年10月から令和2年3月までの各月の一般病棟の重症度、医療・看護必要度(%)を平均したものです。  
 なお、過去の値と単純に比較できないため、平成29年度以前の集計結果は提示していません。

### 算式

(該当患者延数) ÷ (一般病棟在院患者延数)

### 当院の値(調査期間)

	29.90 % (4～9月) 重症度医療・看護必要度Ⅰ
R1年度	
	28.60 % (10～3月) 重症度医療・看護必要度Ⅱ
	30.10 % (4～9月) 重症度医療・看護必要度Ⅰ
H30年度	
	29.20 % (10～3月) 重症度医療・看護必要度Ⅰ
H29年度	-
H28年度	-

### 項目の解説

※国立大学附属病院長会議常設委員会より「国立大学附属病院 病院機能指標(全体版)」が公表され次第、記載